

カテゴリー	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
18		【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ				3.9			6	7					12	13.3	14	15			
19		【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	グループベースで、TCFDレポートや統合報告書の中で自社の環境への取り組みについて情報を開示												12.6						
20		【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ								7.2						13					
21		【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ													12.2	13	14	15			
22	公正な事業慣行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	汚職・贈収賄禁止等を含む規程を整備し、研修等で社内浸透を図っている。																16	16.5	
23		【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	不公正な取引の禁止等を含む規程を整備し、研修等で社内浸透を図っている。																	16	
24		【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	知的財産管理に関する規程を定め、特許権等関連事項の管理を適切に行っている。									8.2	8.3	9							
25		【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護に関する規程を定め、お客さまや従業員の個人情報の管理を適切に行っている。																		16
26		【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ																			16
27		【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	当社の「調達に関する取組方針」に基づき、サプライヤーに対して、法令順守・情報管理・人権尊重・環境配慮等について認識を共有するためレターを手交。					5				8			10	12	13	14	15	16	17
28	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	グループ共通のリスク管理の基本方針にのっとり、リスクを幅広く多面的に捉え、様々な手法を活用してリスク管理の高度化を図る等、リスク管理の強化に努めている。			3.9									12.4						
29		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	各種チャネルを通じていただいたお客さまのお声や、各種調査を通じて認識した課題等をサービスや業務運営の改善に活かしている。													9					
30		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	グリーンボンドやトランジションボンド等、環境にポジティブなインパクトを創出する債券の発行支援・引受・販売に取り組み。						6						12	13	14	15			
31		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	ソーシャルボンド等、社会課題解決に向けた債券の発行支援・引受・販売に取り組み。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																			
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
32		【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	地域のコミュニティとの繋がりを深め、地域と調和した良き企業市民として地域の発展・繁栄に貢献するよう努めている。				4						9		11	12		14	15		17		
33		【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	学校・企業への出張授業(オンライン含む)や大学・大学院向け寄付講座等金融経済教育・投資教育を支援。地域の活性化に貢献するべく、地域のイベント等に積極的に参加している。				4								11				14	15		17	
34		【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用(地消地産、地産外商)している	チャレンジ											8	9		11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・ 経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	中期経営計画および年度の業務計画の中で経営理念および経営目標を策定。また、経営者が経営理念および経営目標を社員向けビデオメッセージで伝えている。										8	9								17	
36		【法令遵守】 ・ 法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	社内規程においてコンプライアンス遵守を規定。また、定期的に社員向けにコンプライアンス研修を実施。																			16	
37		【組織体制】 ・ 企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	サステナビリティの所管部を設置しており、環境・社会に配慮した投融資の取組方針等、サステナビリティ関連規程整備等を行っている。																			16	
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	基本	ステークホルダー(お客さま、株主、社員、地域社会、仕入先・競争会社、政治・行政)と積極的にコミュニケーションを行い、当社の活動が社会常識と調和し、公正かつ透明なものとなるよう努めている。																			16	17
39		【リスクマネジメント】 ・ リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	リスク管理の基本方針等の規程を整備し、日次・月次等の定期的なモニタリングを通じてリスクを特定・評価し、適切な対応を行っている。																			16	
40		【社会的責任】 ・ CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	「サステナビリティ」への取組に関する基本方針を策定し、サステナビリティの取り組みの基本的な考え方、推進体制や推進方法を定めている。																			16	
41		【事業継続】 ・ 事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	事業継続管理の基本方針を定め、緊急時対応の行動計画を策定している。											9		11		13	13.1			16	
42		【事業承継】 ・ 事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ												8	9							17	

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・ 「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。(今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。)
- ・ 「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上(個人事業主等)、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・ 「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等(※)を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)